

地域経済が福祉を支える 好循環型のまちの実現へ

今年度

1 インフラ整備

- 「総合体育館整備」
市民スポーツの推進、防災機能の強化、令和11年度供用開始
- 「新石川調理場」
食物アレルギー対応、防災機能を備えた調理施設、
令和8年度供用開始
- 「沖縄県消防指令センター整備事業」
本市が運営主体となり緊急通報体制を強化、令和8年4月
運用開始
- 「沖縄自動車道と海中道路を結ぶ「中部東道路」
早期実現に向け、広域連携を図りステップアップする。
- 「具志川火葬場」
火葬件数の増加に対応し、必要な
規模と機能を備える、令和9年度
の供用開始
- 「石川地域まちづくり」
石川インターチェンジ、多目的ドーム、
庁舎周辺の整備等を進める。
- 「勝連・与那城地域まちづくり」
勝連城跡周辺整備、海中道路やロード
パークの利活用等を進める。
- 「平安名屋慶名線」「石川IC線」
などの「幹線道路」を推進する。



2 福祉

福祉では、各分野を横断し一体的に取り組む重層的支援体制の構築、窓口における各部署間の連携機能の向上、一層の相談支援体制強化を図ります。また、福祉サービス事業所等の監査体制強化・支給決定基準の「みえる化」等を進め、障害福祉サービスの適正給付を推進します。さらに、高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって暮らし続けることができるよう、介護予防による重度化防止を図り、認知症の知識の普及・理解啓発等を推進します。



5 第1次産業

農業の担い手の育成・支援を推進しつつ、新規就農者の確保等に努めます。また、ゆがふ製糖工場の建替え整備については、県や関係団体等と連携を図ります。また、地元漁業協同組合と連携し、モズクの認知度向上・市場拡大を推進します。さらに、家畜排せつ物の適正処理等を図り、畜産業の経営安定化を推進します。

6 第2次産業

第2次産業につきまして、中城湾港新港地区の、さらなる企業集積を図るため、後背地である上江洲・仲嶺地区に産業集積用地の整備を引き続き推進します。全国的な人手不足の解消のため、若者の国家資格等取得を支援したり、建設業の人材育成に向けて、関連団体と協働で取り組んでまいります。

7 PR・プロモーション

ふるさと納税寄附基金は、未来を支える子どもたちと地域経済発展のために活用します。また、「感動産業特区」と「まんまうるま」の理念を軸に、観光物産協会や商工会等とさらなる連携を図ります。さらに阪神タイガース具志川キャンプほか各種合宿・大会等を誘致しスポーツコンベンションを推進します。